

京橋の印刷

3月30日2006・No.115

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-17-9
京華スクウェア 2F
電話 3552-1855 FAX.3297-3790
http://www.kyobashi-shibu.org
発行人 松岡 誠 一郎

● 巻頭言…石井治久……………	1	合同新年会……………	17
● 平成 17 年度通常総会……………	2	● 地区だより (銀座地区会)……………	18
● 京青会活動紹介……………	13	● ビジネスパートナー研究会……………	21
● 3 回シリーズ講演会……………	14	● 支部の動き……………	21



これからの 組合活動

副支部長 石井治久

早いもので松岡執行部の残された任期もあと残りわずかとなりました。任期中の主な行事としては、日本橋支部との合同新年会と通常総会ではありますが、日々変化する印刷業の業態や、個人情報保護・環境問題については通期で取り組んで行く必要があると考えております。

先ず業態変革への対応としては先般ご提供いたしました「アイトラスティー」を活用していただければ、データの容量が大きい原稿でも通信回線での入稿が十分可能です。また原稿を取りに行く必要がありませんので、運賃や人件費の節約、二十四時間対応が可能です。今後皆様の使い勝手が良いように引き続き検討したいと考えております。

次に本年より施行された個人情報保護法への対応についてですが、京橋支部ではいち早く研修会を開催いたしました。本部でもプライバシーマークに準ずる認定方法などを鋭意検討中です。引き続き廉価で修得できるシステムを本部と一体になり進めていかなければなりません。

環境問題についての対応としての主な事業は、廃紙の共同回収であります。皆様のご協力により当初より大分利用率が向上してまいりました。今後さらに参加企業が増えることにより今にも増してスケールメリットが出せると思います。

残り少ない任期ですが、スローガンである「親睦と相互扶助」の精神を忘れずに執行部一同業務を推進して参ります。

平成 17 年度通常総会開催

平成十七年五月二十六日 於・銀座ラフィナート

京橋支部平成 17 年度通常総会は 5 月 26 日(木)、午後 6 時より銀座ラフィナート「汐風の間」において開催されました。以下は総会進行の様子です。

○司会 京橋支部平成 17 年度通常総会を開始します。私は、司会の役を仰せつかりました、副支部長 幸文社石井印刷所の石井と申します。大変不慣れではございますが、皆様の暖かいご協力を頂戴いたしましたして、スムーズに進行させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

まず初めに開会の言葉を西山副支部長よりお願いいたします。

○西山副支部長 私は副支部長の湊地区西和印刷の西山と申します。本日は大変お忙しい中、多くのご来賓の方々、また組合員の方々のご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。私ども執行部は、昨年 5 月への総会で指名をうけてから、早いものでもう 1 年が経ちました。松岡支部長の下、親睦と組合員の相互扶助をスローガンにがんばってまいりました。また、本日、平成 17 年度通常総会を、皆様のご協力を得て、議事がスムーズに進行しますようよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会の挨拶といたします。ありがとうございます。(拍手)

○司会 続きまして、松岡支部長より挨拶をお願いします。

○松岡支部長 皆様、こんばんは。早いもので、支部長になりました 1 年経ちました。今日は、本部から矢副理事長がお見え下さいます、ありがとうございます。また、多くのご来賓の方々にもお越しいただいております。組合員の方々にも大変厳しい状況の中、出席ありがとうございます。日頃より、東京都印刷工業組合京橋支部のいろいろなことにご参加いただいております。重ねて御礼申し上げます。

私、昨年、支部長になりましたときに、西山副支部長が申し上げましたように、親睦と相互扶助ということを中心として、また組合の原点に戻ろうということを中心をやつていこうと考えました。1 年やってみまして、特に今回、本部の浅野理事長には、ぜひ組合員の皆様から多くの意見を取つてくるようにと言われました。私は去年、各地区を重点的に回らせていただき、地区会にも参加させていただきました。例えば、月島地区などは石井地区長が全員出席というスローガンでやつています。また、八丁堀地区へ行きましたが、地区以外の方まで来ていらつしやると。業者さんからこんなにも多勢いるのかなというぐらいの地区会を見させていただきました。大変貴重な、そして素晴らしい意見を聞いてまいりました。大変や地区のことをできるだけ本部のほうにもそういう話をしたいと思っておりますが、なかなか大きな会ですと意見を言う時間があります、少しずつ何か皆さんの意見を言っていきたいと思っております。

本日は通常総会ということで、2 年に 1 度、前年度いろいろがんばっていたいただいた執行部の方々、地区長、幹事の方々に感



謝の意を差し上げる場を設けております。そのようなことで、本日は議事とその後の表彰、そして懇親会に入りましてからは、長寿者の方々にお祝いもするというところで、盛りだくさんでございます。ぜひとも皆様のご協力で、スムーズな進行をお願いしたいと思っております。冒頭の挨拶ということで、簡単でございますが、後ほど懇親会におきまして、組合活動のことをお話したいと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

○司会 それでは議事に入る前に、議長並びに副議長を選出していただきます。本支部規約第20条の定めによりまして、ご出席の支部組合員の皆様の中から選任することになっております。選任方法については、皆様、いかがいたしたらよろしいでしょうか。

○出席組合員 司会者一任！

○司会 ただいま、多数の方

より司会者一任との声がありましたので、私のほうで選任させていただきます。まず議長として、月島地区の石井殿、それから副議長として入船地区 永井殿にお願い申し上げます。お二人の方、どうぞ議長席にご登壇いただきます。

○石井議長 ただいま司会からご指名いただきました月島地区の石井企画の石井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○永井副議長 同じく副議長にご指名いただきました入船地区 永井と申します。よろしく申し上げます。

○石井議長 二人を代表しまして、一言ご挨拶申し上げます。私ども、ただいま議長選任をいただき、誠に光栄に存じます。不慣れなので、皆様のご支援とご協力をいただきまして、責任を果たしたいと思っております。よろしく申し上げます。

まず初めに、本日上程いたしました第1号、第2号議案については、資料を前もってお届けしてありますので、詳細は省略し、重要な点のみ説明申し上げます。なほ議案に入る前に、お願いがございます。後ほど、質問を受けますが、その折には地区名、ご氏名をお名乗りいただいた上、要点をまとめて、発言いただけるようよろしくお願いいたします。また、議案と関係のない質問、意見等は取り上げません。

では、第1号議案、平成16年度事業報告、第2号議案、平成16年度収支決算報告を一括上程し、森山副支部長、田島副支部長よりご説明いただきます。

○森山副支部長 副支部長の森山でございます。平成16年度の事業報告をさせていただきます。

平成16年度、わが国経済は、アジア・北米の影響から、鉄鋼・

自動車など大企業に明るい動きが顕著でありましたが、イラクでの日本人質事件、テロの続発、北朝鮮問題、インド洋大津波、新潟中越地震、年金未納問題など多くの事故、自然災害、社会問題が多発し、わが国経済に大きな影響を与えました。その一方、アテネオリンピックでの日本人メダルラッシュ、韓流ブームなど明るい話題もありました。また、IT産業によるプロ野球界新規参入、球団買収など、IT業界の新しい力を感じさせる年でありました。

印刷業界は、長く続いた不景気から回復の兆しが見えてきたと言われてきましたが、まだまだ中小企業には依然として回復の兆しを感じる事ができず、厳しい時代が続いております。また、数年来言われております急激なIT化と経済・社会環境が大きく変化し、今までの印刷業の枠を超えた新たな業態への変革を求められております。こうした情勢の下、東印工組では7つの委員会により、具体的事業の企画提案が詰問され、委員会に専門部会を設け、課題の具体的検討を深め、事業推進の原動力となり、情報受発信機能を果たす役割を担ってまいりました。2008計画につきましても、各委員会で十分に情報交換し、事業展開に活かしてまいりました。

私ども京橋支部におきましては、各地区支部員の親睦、相互扶助の方針の下、JGAS 2004への協力参加、IT環境づくりの強化推進、ビジネスパートナー研究会の推進、初めて晴海トリトンスクエアで開催された中央区産業文化展への協力・参加、区・公団連事業への参画、区行政への地場産業活性化事業への協力推進、廃紙の共同回収等、環境対策事業の推進、5回目に

なります日本橋支部との合同新年会共催、共生会活動への積極支援を行ってまいりました。

最後に、京橋支部の組合活動に対し、大変厳しい状況にも関わらずご協力、ご支援くださいました支部員の皆様、中央区関連業界の方々に心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

○田島副支部長 副支部長の田島でございます。平成16年度収支決算についてご説明させていただきます。

まず、収入の部ですが、組合費として1,840,640円を計上しております。予算よりも少ないのは、組合員の減少によるものです。内訳のうち、本部費については、支出の部の賦課金と連動しております。その下の共助会費、こちらも支出の部の共助会費と連動しております。本部交付金、74万2,993円、名簿広告料として、156万5,000円が収入として入っております。名簿広告料は今年度のみの収入となっております。平成17年度の発生はありません。総会費、その他収入として、ご覧のとおり金額になっております。その他収入の事業会費ですが、こちらは支出の部の事業費324万4,975円のうち収入の金額となっております。事業費としましては、特に詳細は省かせていただいておりますが、内容としましては浅野理事長による業態変革の説明会やストレージサービスの説明会、あるいは構築料、その他幹事会、ゴルフ大会、こういった費用が発生しております。最後の雑収入としまして、6月に行われたの動員費として本部のほうからいただいているものが35万2,000円、その他NTTのBフレットの、皆様

にご協力いただいた費用の還付金というようなかたちで手数料として18万円が計上されております。

次に支出の部は、予算と大幅に変わっているもので、中越地震の義損金として10万円を計上しております。その他、慶弔費、支部諸経費等を合わせまして、予備費として31万7,287円、こちらは平成17年度への繰越金となっております。繰越金が予算枠より大幅に増えておりますが、これにつきましては、平成17年度は先ほど申しましたように名簿広告費が発生しないということと、雑収入も発生しておりませんので、通常のとおりの子備費として最終的に残るかたちとなっております。地区への還付金等は、平成17年度で考慮するというかたちになっております。以上です。

○議長 森山、田島両副支部長、どうもありがとうございます。続きまして、神田監査より監査報告をお願いします。

○神田監査 築地地区の永和堂の神田と申します。会計監査報告をいたします。

平成17年3月31日までの会計監査は、平成17年4月12日に花崎監査とともに各帳簿を精査しましたところ、何も問題はございませんでした。簡単ではございますが、以上、報告いたします。

○議長 どうもありがとうございます。第1号議案、第2号議案について質問はございませんでしょうか。

○出席組合員 意義なし。

○議長 それでは、第1号議案、第2号議案について採決いたします。議案に賛成の方は拍手をお願いします。(拍手)ありがとうございます。第1号議案、第2号議案は、賛成多数

につき原案どおり可決決定いたしました。

続きまして、第3号議案、平成17年度事業計画案、第4号議案(案)、平成17年度収支予算(案)、関連議案なので一括上程いたします。森山副支部長、田島副支部長より、ご説明をお願いいたします。

○森山副支部長 平成17年度、事業計画(案)を述べさせていただきます。全印工連、東印工組といたしましては、本年度、前年度キックオフした業態変革推進プラン2008計画をその実践に視点を置いて、展開を進めていく方針でございます。これは、サービス産業、コンテンツ産業、情報産業等の多機能の側面を持つ、われわれの業界が、本来のものづくり、製造業としての機能を最大限に発揮し、情報価値、創造産業として変革していくために大変重要なことと考えております。また、個人情報保護、環境問題への取り組み、組合員相互間の作業交流なども引き続き積極的に推進していく所存でございます。以上のことを踏まえて、以下の計画を平成17年度の京橋支部事業計画として提案いたします。

1. 経営革新、マーケティング対策事業の推進
 2. 業態変革への研修、人材育成、雇用・労務対策事業の推進
 3. 環境保全対策事業の推進
 4. 組合員加入促進運動等の東印工組本部各種委員会事業への協力参加
 5. 共済共助事業の活用推進
 6. アイトラストイをはじめとするIT環境づくりの強化推進
- 促進

7. ビジネスパートナー研究会への協力支援
8. 中央区行政の後援による地場産業活性化事業への協力
9. 日本橋支部との合同新年会共済等連携の促進
10. 中央区東京商工会議所中央支部等の協力による各種講演会の開催

11. 京青会活動への積極支援

本年度も引き続き、親しみがああり、支部組合員の皆様にとってメリットのある組合活動を進めてまいります。支部組合員の皆様には、今後とも支部運営に関してご理解と一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長 ありがとうございます。続きまして、第4号議案のご説明をお願いします。

○田島副支部長 今発表がありました事業計画に基づきまして、収支予算(案)に、事業計画費として支部事業費250万円、その会費として、事業会費14万円を載せております。最終的に次期繰越金として184万8,287円というかたちで計上する予算となっております。

事業計画の中にありました日本橋支部様との合同新年会ですが、新年会の費用は予算案には含めておりません。先ほどの収支報告のところにも含めておりません。独自で収支決算を行っておりますので参考資料をご確認下さい。以上です。

○議長 両副支部長、どうもありがとうございます。第3号議案及び第4号議案について採決をしたいと思っておりますので、議案に賛成の方は拍手をお願いします。(拍手) どうもありがとうございます。第3号議案、第4号議案の賛成多数につき、

原案どおり可決決定いたしました。

続きまして、第5号議案、次期役員選考委員の選任について上程いたします。松岡支部長よりご説明いただきます。

○松岡支部長 それでは、5号議案についてご説明申し上げます。お手元の資料の通り京橋支部におきましては、役員を選考を選考委員会において行っております。今年度も選考委員を推薦いたしますので、お名前をお呼びいたします。選考委員候補者、支部顧問、石澤印刷株式会社 石澤幸様、株式会社小葉印刷所 小葉忠昭様、株式会社久栄社 田島一弥様、株式会社ダイグ 篠倉正信様、誠文社印刷株式会社 荒川龍治様、三雄舎印刷株式会社 十文字康雄様、ミズノプリテック株式会社 水野雅生様、以上、支部顧問の中から選ばせていただきました。続きまして、支部相談役の中より、神林印刷株式会社 神林克明様、松川印刷株式会社 松川昭義様、宇野印刷株式会社 宇野一男様、以上、3名を選ばせていただきました。

続きまして、支部長株式会社文海堂 松岡誠一郎、副支部長より西和印刷株式会社 西山昇様、地区長より永井印刷工業株式会社 永井博様、以上13名を推薦させていただきます。皆様どうぞお諮りいただきたいと思っております。

○議長 ただいま、松岡支部長より発表ありました方々に次期役員選考委員になっていただくことに対し、賛成の方は拍手をお願いします。(拍手) ありがとうございます。賛同を得ましたのでただいま発表しました次期役員選考委員になっていただきます。

その他の議事で、前期役員に感謝状及び記念品の贈呈をいた

します。

以上、すべての議案について、審議終了いたしました。皆さんのご支援をいただき、無事任務を果たすことができました。ご協力の賜物と心から御礼申し上げます。(拍手)

○司会 石井議長、永井副議長、どうもありがとうございます。スムーズな進行で、無事に議事が行われましたことを本当にありがとうございます。御礼申し上げます。

それでは、只今より、前期役員へ感謝状、記念品を贈呈いたします。これは本来、新年の臨時総会で行っていたことですが、ここ数年、日本橋支部と合同で新年会を執り行っている関係で、新年臨時総会で感謝状をお渡しする機会がなく、この通常総会でお渡しすることになりました。

それでは、まず、前期支部長、宇野印刷株式会社 宇野一男様。どうぞ、その場でご起立いただきたいと思えます。

○松岡支部長 「感謝状、宇野印刷株式会社 宇野一男殿。あなたは当支部支部長として、在任中支部運営のため寄与された功績は誠に顕著なるものがあります。ここに記念品を贈呈して感謝の意を表します。平成17年5月26日 東京都印刷工業組合京橋支部 支部長松岡誠一郎(拍手)と申します。

○司会 つづきまして前期副支部長 株式会社文海堂 松岡誠一郎様、小宮山印刷株式会社 小宮山貴史様、副支部長 永井印刷工業株式会社 永井直裕様、八代印刷工業株式会社 八代東海夫様、明文社印刷株式会社 村上功様、監査、永和堂株式会社 神田範世様、幸文社石井印刷所 石井治久、京青会会

長 金山印刷株式会社 金山智一様。以上、ただいまお名前を讀み上げました方を代表しまして、明文社印刷株式会社 村上功様に感謝状を贈呈いたします。

○松岡支部長 感謝状、朗読、(拍手)

○司会 つづいて前地区長京橋地区長 小宮山印刷株式会社 小宮山貴史様、銀座地区長 冬水印刷株式会社 永島洋二様、新富地区長 株式会社シルル竹山 竹山房雄様、築地地区長 永和堂株式会社 神田範世様、入船地区長 株式会社ユニットプランニング、八丁堀地区幹事 株式会社白橋印刷所 白橋達夫様、株式会社榎本印刷所 榎本則義様、株式会社マイハラ 毎原喜代志様、有限会社文星堂 井上秀一様、新川地区幹事 株式会社久栄社 田島久義様、昌平堂印刷株式会社 伊森英明様、新川地区幹事 金山印刷株式会社 金山明裕様、有限会社一星社 杉本恵美様、月島地区幹事 安信印刷工業 石井精二郎様、月島地区幹事 石井企画印刷株式会社 石井泰明様、湊地区幹事有限会社松本印刷所 松本尚武様、以上、前幹事の方々を代表いたしましたして、松本尚武様に感謝状を贈呈します。

○松岡支部長 感謝状、朗読(拍手)

○司会 つづきまして、東京都印刷工業組合本部へ出向いただいております役員の前理事長 誠文社印刷株式会社 荒川龍冶様に感謝状を贈呈します。

○松岡支部長 感謝状、誠文社印刷株式会社 荒川龍冶殿。あなたは新しい技術への対応と企業環境の整備、改善を目指す東京都印刷工業組合にあって、副理事長として1期2年、常務理事長として2期4年にわたり献身され、あわせて当支部に对

して、大局的視点から私たちが置かれている現況への認識と、またそれぞれが支部の享受をもつべき意識の高揚にご配慮を賜り、その成果は大きく実りつつあります。ここにその功績に対し、深甚なる敬意とともに感謝の意を表します。平成 17 年 5 月 26 日

東京都印刷工業組合京橋支部 支部長松岡誠一郎。(拍手)

○司会 常務理事 大東印刷工業株式会社 花崎博己様。

○松岡支部長 感謝状、大東印刷工業株式会社 花崎博己殿。

あなたは新しい技術への対応と企業環境の整備、改善を要望する東京都印刷工業組合にあつて、常務理事長として 1 期 2 年にわたり献身され、あわせて当支部に対して、大極的視点から私たちが置かれている現況への認識と、またそれぞれが支部への享受をもつべき意識の高揚にご配慮を賜り、その成果は大きく実りつつあります。ここにその功績に対し、深甚なる敬意とともに感謝の意を表します。平成 17 年 5 月 26 日 東京都印刷工業組合京橋支部 支部長松岡誠一郎。(拍手)

○司会 それでは、ここで、お忙しいところをご光来賜りましてご来賓の方々をご紹介させていただきます。

東京都印刷工業組合副理事長 矢部一憲様。中央区区長 田美英様。(拍手) 中央区区民部商工課課長 田中武様。中央

区工業団体連合会会長 水野雅生様。東京都印刷工業厚生年金基金常務理事 石塚惇敏様。東京都印刷工業組合日本橋支部支部長 寿里美喜雄様。東京都製本工業組合京橋支部支部長 油矢博様。中央厚生事業協同組合理事長 長山浩様。東京商工会議所中央支部事務局長 北川正博様でございます。

それではご挨拶を頂戴したいと思います。まず、東京都印刷

工業組合副理事長 矢部一憲様、よろしくお願いいたします。

○矢部副理事長 総会で先ほど立ち見がいらっしゃるほどの多勢でして、やはりこれは松岡支部長の温かい和気藹々としたお人柄が出ていると思います。そしてまた、京橋支部の 17 年度通常総会がスムーズに行われまして、京橋というのは地価の高

いところで、時は金なりなのかなと思いました。

まず、本部事業に常日頃大変なご協力をいただきまして、ありがとうございます。また今回、いろいろと賦課金の問題で各支部がお悩みになっているのではないかと思います。賦課金の変更でございますがこれもやはり、東京都印刷工業組合がどんなふうに進化していくのか。今後、ポテンシャルのある業界としていくのかということで、皆様十分にご議論をいただきたいと思えます。今年の 3 月は、非常に商業物が溢れたということで、大変な納期遅れがございました。普通いつているのは 70、それが実際には 100 何十という納期遅れがあったのではないかと思われます。全日本の製本組合のほうで業態変革の話をしてまいりますけれども、折というものがパンクをしましたよと。そういう中で、みんなが納得様まで含めて、ウインウインの關係を作つていかないと、壊れていくよと。納期遅れになりましたけれども、これが前向きのかたちで反映できればいいのではないかと思っております。私も今年 2 社、お詫びに行きました。よく考えてみますと、新聞社 2 社なんです。新聞というのは、雨が降ろうと、雪が降ろうと、出す時には出すんだよと。お前ら対応が甘いよと。確かに言われてみれば、そうではないかなと思えました。また、4 月からは個人情報保護法がスタートい

たしました。印刷関係にも多大な問題があります。プライバシーマークをはじめ、いろいろな名簿をおやりになつてるところ、それからアルバムをやつてるところなどは大変な影響を受けるのではないかと思います。また、例えば実例を挙げますと、ベネッセが60万人の名簿を持っております。それを今後どういうふうにするのかと。今までは、60万人の名簿が非常に有効に活かしたんですけれども、今後どうなのかということもございす。非常にやはり、今までは例えばパソコンを盗られたと。これは被害者ですがこれからは加害者になるんです。パソコンにデータが入つていて、それで迷惑をかけたなら被害者が加害者になつてしまふ。そういう世の中ではないかと思ひます。また、コンプライアンスというものがプライバシーをはじめ前面に出てきたのではないかと思ひます。

また、政府系金融機関、政策系の金融機関が本来中小企業の育成で護送船団方式をとつておりますけれども、会社の内容や可能性を見てランク付けをするよと。最大3%ぐらいの金利格差がつくのではないか。ですから今後、自助努力とか、そういうものをもつとちゃんとやつてくださうと。そういうことではないかと思ひます。政府もある意味で大きくそれぞれの会社といたして対応してくださうと。機能のある、競争力のある会社というものに対して、これからも支援をしますということではないかと思ひます。

私、全国の経営革新マーケティング委員会の委員長をやつておりまして、その中で用紙に關しましては、一応、値上げ前の現状に戻りましたが、けれども、王子や日本製紙の新聞発表を

見ていますと、より1,000億を目指して経常にもつていくよということなもので、今後とも予断を許さないのではないかなと思ひます。そしてまた、このところで富士フィルムが値上げを要請してまいりました。これはフィルム、印画紙、コンベのPSC TPと値上げ幅が違うようでございす。今後、フィルムと印画紙が一番高くなると。これも今後の技術の方向性、世の中の方向性で少なくなるから高くなるんだということとございすけれども、某社は値上げをしないと申しておりますし、これは各会社それぞれの対応で今値上げをできる状況ではないと思ひますもので、対応していただきたいと思ひます。

また、私、業態変革の全国の委員長をやつておりますが、浅野理事長がいろいろな業態変革のお話をなさつたかと思ひますけれども、われわれは足元の印刷で収益をちゃんと出しましょう。そして、事業領域の拡大をしていきたいと思います。とでございす。そのへんを皆様が本当に真剣になつて、今ものづくりというものをもう一段突っ込んでやつていただきたいと思ひます。あとは機械の単体では収益は出ませんよと。まづ機械の単体の競争力をつけましょう。そして、設備の最適化、人間の最適化、そしてITを使ったデジタル環境の最適化、そういう全体最適の中で、今後皆様と取り組んでいこうということではないかと思ひます。そして、一番大事なのは、やはりこつとやつて皆様がお会いしていくフェイストゥフェイスでございす。この感じだと、フェイストゥフェイス信頼関係は、京橋支部は全国でナンバー1ですか、そして、片一方でいろいろ言ひますけど、印刷会社、それから中小企業、どこでも同じこ

とでございますけれども、一番大事なのはGNPではないかと思えます。GNPとは何だといったら、義理と人情、プレゼントだそうでございます。そういうことが基本でいろいろな施策をとって、今後みんな生き残っていかうということでございます。今後とも、皆様のいろいろなご意見をお伺いしながら、進めていきたいと思えます。今日はありがとうございます。(拍手)

○司会 続きまして、中央区区長 矢田美英様に挨拶を頂戴したいと思います。

○矢田区長 中央区区長の矢田美英でございます。東京都印刷工業組合京橋支部の総会、新年度の事業計画等々、予定されました議案が滞りなく議決されましたことをまずもってお喜び申し上げます。松岡支部長様はじめ、皆様方本当に元氣いっぱい、大いに活躍、活動されているお姿をお目にかかりまして、大変心強く存じます。

そして今お話にありましたとおり、京橋支部は全国でもナンバー1というお話がありましたけれども、本当に本区の基幹産業、地場産業でございます。来月の16日には、印刷会館が完成しますが、私の家のすぐそばに完成するというので、大変うれしく思うわけでございます。また、昨年は産業文化展で中心となって、準備段階から大いに盛り上げていただきました。おかげで大成功を収めたわけでございます。また、総合防災でもフォークリフト等々で災害協力をしていただきました。本当にうれしく思うわけでございます。総合防災訓練も本当に大いに盛り上がりました。そういうこともありまして、今度、フォー

クリフトをはじめとした災害協力車両といったものに、ステッカーを貼ろうではないかということで、印刷の皆さん、それから製本の皆さん、区と一体となって災害協力車両というステッカーを貼ろうじゃないかということでございます。

本区はなんとと言っても、印刷をはじめといたしましたこうした事業展開が快適にできるといのが大きな魅力となっているわけです。4万5,000もの事業所がある。これは都内23区だけではなくて、26市区町を合わせると、62ある東京都内の中で一番を誇るわけでございます。そういう意味で、景気のほうも徐々にありますけれども、上向いてきたということでもうれしく思うわけでございますが、まだまだという面もございまして、今、ご指摘のとおり、だんだん難しくなっている面もあるわけでございます。区のほうでは、こうすれば景気がよくなる、また地場産業もこうすれば、ますます活性化するというアイデアを募集いたしておりますので、どんどん中心となって、いろいろなアイデアを出していただきたいと思えます。

そういう意味で、本区で先日東京大学の教授である大西隆さんを座長とした政策調査会を発足いたしましたけれども、そこには6人の有識者の先生方に参加していただき、その1人はシャネルの社長でリシャール・コラスさん。この方はフランス人ですけれども、日本語がペラペラで、そういう方にも、世界的な中で海外から見た景気回復等々の話もどんどんしていただいで盛り込んでいこうということでございます。

ますます皆様方ご発展されますように、また、皆様方ますますお元気で、大いに活動されますよう、ご多幸ご祈念申し上げます。

ましてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。(拍手)

○司会 矢田様、どうもありがとうございます。次に、中央区工業団体連合会会長 水野雅生様にご挨拶を頂戴します。

○水野会長 工団連の水野でございます。先ほどは、17年度の通常総会が無事終了されましたことを心からお喜び申し上げます。ただいま副理事長から日本で一番だというお言葉をいただいておりますが、区長のほうも、日本で一番住みやすい町という、数年前そのランク付けをされた時、一番が中央区だったということをお覚えています。そんな中で、さて、景気はいかがでしょうか。素晴らしい景気回復をしている企業がたくさんあります。そういう報道がなされておりますが、さてわれわれの産業、印刷を中心とする印刷製本はなかなか過当競争で大変な時期を迎えておるわけでございます。不況だ、不況だということがありますが、この不況という言葉は社会、経済のせいにして使う言葉であると思っております。問題はすべて自分サイドにあるんだということではないでしょうか。このような時こそ、地場産業の印刷が、全社一丸となって、さらに進展し、そして景気回復に向けて、一層努力しなければならぬ時と思っております。

さて、私も、昨年は工団連40周年記念事業を開催させていただきましたが、また同時に第13回産業文化展、これは産業観光をテーマにして開催いたしました。皆様方大変なお力添えで晴海トリトンにおいて今までにない人数を集めて、区内の地場産業を区民の皆さん、都民の皆さんに見ていただき、成果を

上げることができたということで、本当にありがたいと思っております。伝統工芸と最新のテクノロジーを集めたわけでございます。

今年の事業といたしましては、特にランチセミナーというのがありまして、産学官の共同開催というような事業でございます。中央区には早稲田大学が入りましたので、早稲田大学のエクステンションセンターで開催しているわけですが、毎月1回、お昼の時間を利用して勉強するという素晴らしい企画で、講師は早稲田関係の先生ですが、ぜひ皆様方、ぜひ参加をしていただきたいと思います。

最後になりましたが、松岡支部長はじめ、東京都印刷工業組合京橋支部の皆様方の今後のご発展、ご健勝を祈念申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。(拍手)

○司会 それでは、閉会の言葉、花崎監査よりお願いします。

○花崎監査 本日は大変お忙しい中、大勢、東京都印刷工業組合京橋支部の総会にお集まりいただきまして、大変ありがとうございました。皆様のご協力によりまして、滞りなく議案をご審議いただくことができました。大変ありがとうございます。それではこれで、平成17年度通常総会を閉会いたします。(拍手)

○司会 皆様のご協力をもちまして、つたない司会ではございましたが、無事に終了することができました。改めて御礼申し上げます。

引き続き松風の間で懇親会を開催します。特にこの懇親会の中では、ご長寿の方に祝賀及び記念品を贈呈させていただきます



と思います。どうぞ、お移りください。(拍手)
 懇親会は午後7時15分より石井副支部長の進行で始まり、松岡支部長の挨拶に続き、隔年に行われる京橋支部「長寿者の集い」の祝賀式があり、長寿者への記念品の贈呈、長寿者代表して支部参与の白橋達夫氏の挨拶がありました。
 このあと、乾杯は油矢博東京都製本工業組合京橋支部支部長のご発声により一同杯をあげ賑やかに歓談に入りました。
 中締めは宇野一男東印工組常務理事が行い、生野副支部長の閉会の挨拶で盛り上がりを見せた総会もお開きとなりました。

京青会活動紹介

《個人情報流出を防ぐCD-R「アイズオンリー」》

9月定例研修会より

(株)進和堂印刷所

鈴木 隆

9月7日に行われた定例研修会で、タイムリーな発表がありましたので以下要約して紹介いたします。

〇万人分の個人情報流出!という記事が頻繁に新聞に載る今日この頃。連絡や業務処理にパソコン、インターネットの利用が当たり前になってきた一方で、クレジットカード番号の盗用、個人情報流用・改ざんなどデジタルの特性を悪用した犯罪も増加の一途をたどっています。

しかし、統計によると個人情報や機密情報の漏洩事件の約七割は内部犯行によるものだそうです。これではいくら来訪者をチェックしたり、インターネットの接続を制限したりしても流出は防げません。

京青会会員である㈱久栄社と㈱スノーグラスが共同開発した「アイズオンリー」はまさにそういった内部からの漏洩を防ぐための技術です。社内のサーバーやパソコンに蓄積されたデータはアクセス制限を掛けてもIDパスワードを知っている内部者による犯行は防げません。

「アイズオンリー」は預かったWordやExcelのファイル、あらゆるコピー機能を制限し、CD-Rの形にして提

供するサービス。このCD-Rは、ファイルのコピーやCDコピーが出来ず、パスワードを入力しないと開きません。また、開いたファイルもコピーやドラック&ドロップも出来ず、プリントやメール送信も不可能です。PrintScreen機能さえ無効になる、つまり「見るだけ」。情報にアクセスする権限を持った人間でさえ情報の持ち出しが不可能です。

ちなみに「アイズ・オンリー」とは「最高機密」を意味する英語の俗語だそうです。

安全にするため情報が使い難くなつては意味がありません。検索機能などのデジタルデータとしての利便性を実現しています。まさにつかい易さと安全性を両立させた画期的な技術と言えそうです。



京青会 6月研修会

「社長さんのためのWindows / PDF講座」

京橋支部17年度「3回シリーズ講演会」開催

第1回 平成17年9月20日(火)

於 ・ 京華スクエア1階コミュニケーションルーム

講師 津川寛氏(DOAS代表取締役)

テーマ 「経営者必修！新たな成長エンジンの構築について」

第2回 平成17年11月17日(木)

於 ・ 日本印刷会館2階ホール

講師 森岡まさ子氏(MGユースホテル名誉ベアレント)

テーマ 「ものの見方、考え方を変える」

〈成功する経営者に共通する5つのポイント〉

第3回 平成18年2月14日(火)「予定」

於 ・ 日本印刷会館2階ホール

講師 村松真貴子氏(フリーアナウンサー、NHK文化ゼンター講師)

テーマ

「経営者は社員の鏡でなければならぬ」

〈営業力を高めるコミュニケーションについてプレゼンスピーによるワークスシヨップ〉

前記全3回の講演は経営者自身の意識改革や、社員の意欲を引き出すリーダーシップに必要とするポイントを体験事例を通じて語りかけるような、新たな視点から実践力向上のヒントを

提供される講演会であります。この支部報編集に当り第1回目の講師であり、「3回シリーズ講演会」のデレクターでもあります(有)ドアズ・クリエイティブ代表の津川寛氏が、第1回講演の内容を以下のように要約したものをご寄稿いただきました。

「印刷のお仕事をなさっておられる経営者の皆さまを前にして大変失礼かもしれませんが、この業界は主にパソコンやインターネットの普及により、経営上の逆境期の直中にあると思われまます。その中で何とか売上を死守し、経費を削減しつつお客様の要望に沿いながらも、他社との値引き競争から脱却できないでいらつしやる企業が多いのではないのでしょうか？」

結論から申し上げますと価格競争は、最終的に会社の経営を苦しめるだけでなく、会社の価値を引き下げるものになるだけでありまます。ファーストフードのハンバーガーで有名なM社の〇〇円バーガーはその典型的な事例だと思いまます。安い食事は一時的にはお金の厳しいサラリーマンや学生さんたちにはうけそうですが、所詮フードコストも下がり食材としてのパンやハンバーグ肉のコストも下がる。つまり相対的に味が落ちて、次第に消費者の支持を得られなくなり、よって売上が低迷するといふ悪循環です。話は変わって、大阪のタクシー業界も会社ごとに値引きを断行しておりますが、各社マチマチの値引きが利用者のお徳度合いの実感を損ねているようです。値引きが必要増を長時間営業で埋めても補填しきれず労働環境のみ劣悪化するといふジレンマに陥っているそうで、ますます強い会社だけが

生き残るといふ状況です。

今日ここでお話ししようとしていることは、このような価格競争をしないで、競合に勝ちつつお客様に喜んでいただきながらその結果としてキチッと利益もいたどころ、そのための具体的な手段や行動のヒントを、実際のビジネスモデルの成功事例から掴んでいただき、今後の皆さんの企業の変革に役立てていただくということなのです。

さてまったく同じ内容と品質でメーカーだけが異なる二つの商品があると仮定します。A社の商品が千円、B社の商品が千二百円、とします。両者のブランド力もまったく同じ場合には、皆さんが買い手であればA社の商品を買いますよね、これは人間の行動心理として当然だと思います。さて一方売り手側として考えてみると、千円で売ってもほとんど利益が出ないとします。そのような状態で契約成立してもあまり意味がありません。千円の競合他社がいる中でも品質、特徴、ブランド感、などを向上させつつ、千二百円の値段でお客様の満足する商品を提供し、結果として二百円あまりの利益を確保する、という利益体質の中での受注モデルを何とか築けないものでしょうか。

ここで、逆境をはねのけた世界的な成功事例をご紹介します。皆さん「スウォッチ」という時計をご存知ですよね。これは身近ないい例だと思います。時計といえば、まずスイスの高級腕時計を思い出しますが、一九八〇年代の前半は、スイスの腕時計産業界にとつて世界シェアを著しく低下させた逆境の時代だった。この時行動したのがN・ハイエクというディレクターで、彼はスイスの時計会社の連合体を組織し、八〇年代後

半にはさらにこれを発展させたグループから「スウォッチ」を世界に発表しました。コンセプトは明確で、「セカンドウォッチ、シンプル&フアツシヨナブル」。腕時計も使い捨て感覚の、取替え可能なフアツシヨナイテムとして、色やスタイルに多くのバリエーションをつけました。さらに、機械式の時計としては画期的に少ない部品数とロボットによる製造ラインという効率化が図られたそうです。さらには新商品の定期的発表がリピーターを爆発的に増やしました。これによって失っていたシェアの回復を実現したのみならず、スイス時計業界史上、最も市場が拡大した時代を迎えたわけです。この事例は、業種こそ異なりますが皆さんのお仕事に置き換えて考えることが出来るのではないかと、思います。(中略)

また、価格競争に陥りがちな経営をヘッジするものに経営理念があります。これについては、一人のお医者さんの活動から学ぶことが出来ますのでご紹介しましょう。皆さんご存知かも知れませんがこの人は中村哲という医者で、約二十一年間にわたりアフガニスタンで難民のために医療活動を維持しながら、井戸掘りなどの水源確保事業を実践し、「緑の大地計画」で全長十六キロの灌漑水利事業に着手している方です。この人の活動をみれば、異業態の領域に拡がっているわけですけれど、「とにかく人は生きていなければ何も始まらない」という医師として使命感によつて事業の立ち位置は少しもぶれることがありません。この中村医師の理念に共感した人が、彼の活動を支えるボランティアとなり、寄付をする。「人命を救う」という強烈なメッセージがあればこそ支えてくれる人が必ずいるのです。

自社の事業が社会的にどのように貢献するものなのか、という点が人々の共感を得るものであればあるほど、お客様の強い支持を受け、価格競争に巻き込まれない強い経営が可能となります。(中略)

このような点に留意しながら、利益構造を改善しつつ、お客様、ビジネスパートナー、そして会社およびその社員たちがそれぞれ満足できるビジネスを構築していくことが肝要です。

さて、「今後どのような会社にしていくのか」というビジネスモデルを作るうえでのポイントをいくつか具体的に示します。

それはまず、組織、商品、営業、お客様対応、リピート化という項目で、それぞれのモデル設計を詳細につくることが何よりも重要となりますが、本日は時間の関係もありますので、「組織」のモデルをつくる際のポイントについてお話ししたいと思います。

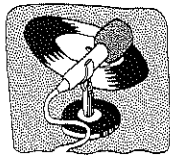
組織のことを考える上で必要な要素は、採用、教育、管理、評価などがありますが、そのそれぞれにモデルをつくる必要があります。大切なポイントは次の二点です。

①どのような組織規模で展開するかを明確に決める。たとえば技術屋さんの世界で言えば職人工房から大工場まで、音楽の世界でたとえればソロから室内楽、オーケストラまで、当たり前のような話ですけれど、このモデルをいかに具体的かつ明確にしているかがポイントとなります。組織の規模のゴール(目標)でもあります。仮に、大きな組織を想定し発展する際には、社長は現場業務からはなれ業務の分業化が進行しますが、環境にせよシステムにせよ社員一人当たりの生産性

は社長の生産性の二、三割程度で計算しておいて経営が成り立つような想定が大切になります。(事例略)

②同業界の常識を覆すような異業種の成功事例をヒントにしマネながら現場で実践する。これはマネジメント、マーケティングの一方に偏らず現場の優先順位を加味しながら導入することです。自社内で成功事例が積みあがっていけば、それが会社のオリジナリティとなり、自社の強み、独自化につながります。企業が成長するときには必ず顕在化します。(事例略) この点は、組織のみならず商品、営業、お客様対応、リピート化にも応用すべきポイントです。

以上、自社組織のビジネスモデルをつくる際のポイントについてお話をさせていただきました。今後、機会があれば皆さんのお役に立つお話ができればとも思っております。なお、次回には、MGユースホステルの森岡まさ子さん、人として経営者としての心のあり方について、三回目はアナウンサーの村松真貴子さんから経営者に必要なコミュニケーション能力の向上について講演会を開催する予定となっております。どうぞご期待ください。本日はどうもありがとうございました。」



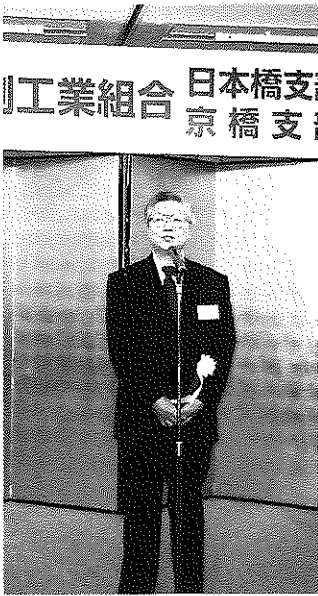
京橋支部 日本橋支部 合同新年会

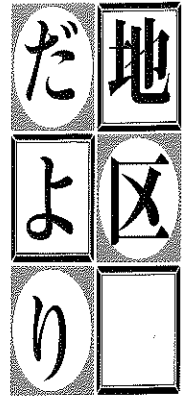
1月27日(金) 於・ロイヤルパークホテル

1月27日(金) 午後6時より、6回目となる合同新年会が箱崎のロイヤルパークホテルで開催されました。

会の冒頭、主管支部の寿里美喜雄日本橋支部長の挨拶に続き、松岡誠一郎京橋支部長の挨拶ではドックイヤーからラビットイヤーへと、世の中の変化が一段と早く進むようになり、もう一度自社を見直そう。また7Keysという7つのキーワードと評価項目が発表され、少しずつスキルアップするよう努めてほしい。との挨拶がありました。

この後、矢田美英中央区長、水野雅生中央区工団連会長より来賓祝辞があり、関連業界からは(株)シオザワの塩澤好久社長からの激励を兼ねた祝辞があったあと、東京印刷工業厚生年金基金の田島一彌理事長の乾杯発声で祝宴となりました。





銀座地区会

京都旅行記

銀座地区では年に1回、親睦旅行を行なっています。今年は2年に一度2泊旅行の年にあたりますが、今回は松本地区長の提案で、「2泊を1泊にして、京都で舞妓さんと呼んで、贅沢で味わいのある旅行にしよう!」という声に、地区員一同満場一致!旅行幹事の森山さんの手配で10月22日 銀座地区9社14名でスタートしました。

東京駅9時50分発のぞみ500系グリーン車で、ゆったり贅沢に和気あいあいと京都へ向かいました。ちょうどお昼に京都に着き、駅からタクシー4台に分乗して昼食に、う雑炊で有名な東山七条の「わらじや」へ行きました。京都らしい狭い間口の玄関を入ると、離れの客間が数箇所ありました。一同離れ二階に通され、乾杯して旅の無事を祈り、コース料理の始まり、先付、ぶつ切りにしたウナギをから揚げにして京野菜と煮込んだ「うなべ」、白焼きにしたウナギを餅と京野菜で炊いた名物の「う雑炊」、京都スタイルのウナギの食べ方に全員大満足しました。「わらじや」を後に、斜め向かいの「三十三間堂」を見学、松岡夫人の提案で、そこから程近い襖絵で有名な「智積院」を



「うなべ」わらじや



見学しました。誰も行った経験がなかった所なので、国宝の襖絵に一同感激しました。

その後、森山幹事の心配りで、京都は皆さん数回来ているということ、観たいところも色々、各自で宿集合の自由行動になりました。

旅館は八坂神社の南鳥居前「祇園 畑中」木々に囲まれた風情のある静かな旅館でした。皆さん宴会に間に合う様に無事に入館、自由行動中「どこへ行ったの?」、「何をしたの?」で、また話が盛りまりました。

旅館のウリの高野槌造りの大風呂で疲れを癒して、今回の旅行のメイン行事「舞妓さん」を呼んでの宴会が始まりました。舞妓さん(18歳)、芸妓さん(21歳)、三味線の姉さん(?歳)の登場に一同拍手、舞妓さんたちが各席に廻って酒を注しつ、



舞妓さん、芸妓さん

注されつ、ひとしきりの歓談を楽しんで、旅館の会席料理に舌鼓、宴会後半には舞踊の披露、

華やかさに三味線の音色と唄声

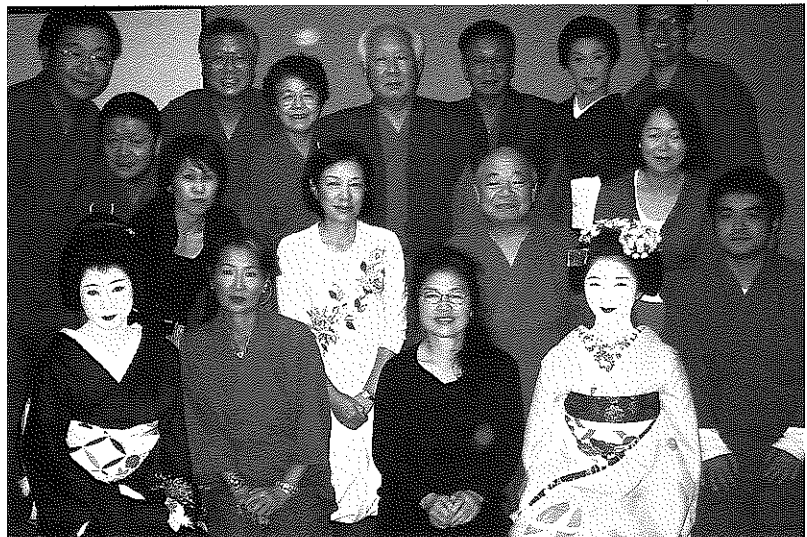
が加わり、参加した男性陣はもちろん、女性陣も舞妓さん達のかわいらしさに大満足の宴会でした。

宴会後「高台寺」のライトアップを見学して夜の祇園を散策、宿に戻って軽く飲み直して床に就きました。

2日目は朝食後ゆっくりチェックアウト、午前中は自由行動なので松本夫妻と松岡夫妻は「金閣寺」へ、その他の方々は祇園南座や祇園白川の古い町並みを散策したり、京都こだわりの土産物を買に行ったりして時を過ごしました。

昼食はすきやきの名店「三嶋亭」に集合、仲居さんが鉄鍋にいきなり砂糖をまいて、極上の肉を焼き、割り下を注いで煮込

ました。



むすきやきに舌賛、野菜や他の具も京都ならではの素材を生かしたもので、三嶋亭のすきやきの作法がとても勉強になり美味しい昼食でした。

午後はワゴンタクシーを2台チャーターして、大原へ向かいました。大原では定番の「三千院」と「宝泉院」を見学、宝泉院ではお菓子と抹茶でちよっと一服、額縁庭園の古木の松が見事な枝ぶりでした。更に洛北を代表する門跡寺院の「曼殊院」を見学、襖絵や長い回廊に面した庭もみごと、ここまで来る観光客は少なく、静かで趣のある寺院を体験することができました。夕方5時に京都駅に戻り、それぞれ締め買い物に走り、17時57分の700系のぞみグリーン車でゆったり東京へ帰りました。今回の京都旅行では、団体行動と自由行動にめりはりがあり、一同が付かず離れず、それぞれにゆっくりと京都を満喫できて良かったと思います。旅行幹事の森山さん大変有難うございました。

出席者 松本地区長夫妻

松岡支部長夫妻

森山副支部長夫妻

永島夫妻

小西さん

山中さん

山崎婦人

佐藤さん (山桜)

恒本夫妻

計 14 名

恒本 平 記



「祇園 畑中」



「すきやき」三嶋亭

京橋支部ビジネスパートナー研究会活動状況

日付	社名	内容
7月12日(火)	コダック株式会社	モノクロオンデマンド印刷機「デジマスター」・カラーオンデマンド印刷機「ネックスプレス」・グロッサー(光沢)の実演・講演のセミナー
8月9日(火)	富士ゼロックス	○epicenter見学 ○igen3/DocuColor8000デモンストレーション ○プリントオンデマンド事例紹介
8月30日(火)	トッパンフォームズ(株) コムテックス	連続紙フルカラープリンター CP1275Cレーザーダイカッター
9月13日(火)	㈱昇寿堂	セキュリティ及びカード関連商品の紹介・加工作業の見学
9月27日(火)	㈱久栄社	テーマ：プライバシーマーク取得に向けて—久栄社のケーススタディ
10月17日(月)	コニカ・ミノルタ グラフィック イメージング(株)	プリプレス生産管理システム Neostream Pro (ネオストーム プロ) 作業・データ・メディア・進行・実績管理(出来高・個別原価・利益・予定実績管理)が主な機能
10月25日(火)	バンフー	京橋支部と合同にてバンフー竹橋プリンティングセンターを見学
11月15日(火)	コニカミノルタ ビジネスソリューションズ(株)	内容：オンデマンド印刷機のデモと今後のビジネス展開

支部の動き

▽平成17年

4月12日(火)部長・監査会(11時30分)

於・京華スクエア 1階京華コミュニティルーム

- ・平成16年度事業・会計の総括(平成16年度事業報告書・収支決算書の作成準備)
- ・平成17年度事業・会計の基本指針の検討(平成17年度事業計画(案)、収支予算(案)の作成準備)
- ・平成16年度会計監査の実施

- ・5月26日支部「通常総会」開催について
- ・その他

4月14日(木)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

- ・平成16年度事業報告の概要について
- ・平成16年度収支決算の概要について
- ・平成17年度事業計画(案)の概要について
- ・平成17年度収支予算(案)の概要について
- ・「通常総会」開催準備について
- ・案内状作成について
- ・総会当日の役割について

- ・前期役員への感謝状および記念品の贈呈について
- ・長寿者祝賀および記念品の贈呈について

その他

4月21日(木)「ビジネスパートナー第3クール」

説明会 (18 時 00 分)

於・ハイテクセンター 2 階 第 2 会議室

テーマ 印刷と IT 武装の融合ビジネス

4 月 25 日 (月) 本部理事会開催 (15 時 00 分)

於・健保会館 松岡支部長他出席

4 月 26 日 (火) 京青会定時総会 (18 時 30 分)

於・第一ホテル 松岡支部長他出席

5 月 9 日 (木) ストレージサービス説明会 (18 時 00 分)

於・ハイテクセンター 2 階パソコン研修室

テーマ ストレージサービスの継続及び

新規加入の説明

5 月 12 日 (木) 顧問・相談役・参与の会、部長・監

査・地区長会 (17 時 30 分)

於・四季遊膳 (エト)

。16 年度支部事業活動報告について

。17 年度通常総会開催について

。その他

5 月 16 日 (月) 本部総代会開催 (14 時 00 分)

於・東京プリンスホテル 松岡支部長他出席

5 月 18 日 (水) 日本橋支部定時総会 (17 時 30 分)

於・上野精養軒 松岡支部長出席

5 月 23 日 (月) 京橋製本協同組合通常総会 (18 時 00 分)

於・銀座プロッサム 松岡支部長出席

5 月 24 日 (火) 第 1 回ハイテクセンター・ランチ

ミナー

於・ハイテクセンター 3 階

5 月 25 日 (水) 中央厚生事業協同組合通常総会 (17 時 30 分)

於・銀座ラフィナート 松岡支部長他出席

5 月 26 日 (木) 京橋支部「平成 17 年度・通常総会」

開催 (午後 6 時開会)

於・銀座ラフィナート「汐風」の間

1、開会のことば 司会 石井副支部長

2、あいさつ 西山副支部長

3、議長および副議長の選出 松岡支部長

4、議事

第 1 号議案 平成 16 年度事業報告 森山副支部長

第 2 号議案 平成 16 年度収支決算報告 田島副支部長

平成 16 年度監査報告 花崎・神田監査

第 3 号議案 平成 17 年度事業計画 (案) 森山副支部長

第 4 号議案 平成 17 年度収支予算 (案) 田島副支部長

第 5 号議案 次期役員選考委員の選任につ

いて 松岡支部長

5、議長および副議長の解任

6、前期役員への感謝状および記念品の贈呈

7、来賓紹介・あいさつ

・ 東京都印刷工業組合副理事長 矢部一憲殿

・ 中央区長

矢田 美英殿

・ 中央区区民部商工課課長

田中 武殿

・ 中央区工業団体連合会会長

水野 雅生殿

・ 東京印刷工業厚生年金基金常務理事

石塚 惇敏殿

・ 東京都印刷工業組合日本橋支部支部長

寿里美喜雄殿

・ 東京都製本工業組合京橋支部支部長

油矢 博殿

・ 中央厚生事業協同組合理事長

長山 浩殿

・ 東京商工会議所中央支部事務局長

北川 正博殿

8、閉会のことば 花崎監査

懇親会 (午後 7 時 15 分開宴予定) 「汐風」の間

進行 石井副支部長

1、あいさつ 松岡支部長

2、長寿者祝賀および記念品の贈呈

3、長寿者代表挨拶・京橋支部参与

白橋 達夫殿

4、乾杯

・ 東京都製本工業組合京橋支部支部長

油矢 博殿

5、中締 欲談

・ 東京都印刷工業組合常務理事

6、閉会のあいさつ

宇野 一男殿

生野副支部長

6月2日(木)本部支部長会開催(15時00分)

於・本部4階会議室 松岡支部長出席

6月8日(水)中央区工業団体連合会「定時総会」(17時)

於・銀座プロッサム マーガレット

6月9日(木)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部理事会報告事項について

・富士フィルム印刷副資材(フィルム・PS版)値上げについて

・賦課金の算定基準見直しについて

・「組合員の集い」企画(案)進捗状況について

・各種調査への実施協力について

・組合運営・財政プロジェクト第1回開催結果について

。各種委員会報告事項について

・17年度・支部行事・事業予定表の作成について

。その他

6月15日(水)京青会「6月研修会」(支部との合同開催(18時00分))

於・京華スクエア1階コミュニケーションルーム

・テーマ「社長さんのためのWindows / PDF講座」

。講師 有限会社ビットカフェ代表取締役

特定非営利法人日本パブリッシング協会

理事

PDF Conference 実行委員会委員

足立 仁様

6月28日(火)第2回ハイテクセンター・ランチセミナー

於・JTBロイヤルロード銀座

7月1日(土)2日(日)中央区工業事業主・工業優良従業員宿泊研修会

於・会津若松市 芦ノ牧温泉「大川荘」

7月7日(木)本部支部長会開催(15時00分)

於・本部4階会議室 松岡支部長出席

7月12日(火)第3回ハイテクセンターランチセミナー

於・ハイテクセンター3階307教室

7月14日(木)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部支部長会報告事項について

・富士フィルム印刷副材料(フィルム・PS版)値上げへの対応について

・人材情報掲示板のサイト開設について

・支部長懇親会の開催について

・賦課金の算定システムの改定(案)の検討について

・印刷組合ドットコム事業の答申について

・「組合員の集い」の開催について

・JAGASの進捗状況について

・共助規定の改正について

。東京地区印刷協議会の開催について

。各種委員会報告事項について

。今後の支部行事・事業について

。その他

。東京商工会議所中央支部より「マル経融資」(経営改善融資)の説明

7月24日(日)中央区商工団体ソフトボール大会(8時30分)

於・区立月島運動場

8月5日(金)(京橋支部・榎モトヤ共催)「コラボレーションセミナー」開催(16時30分)

於・ニューピアホール

。テーマ「こうすれば獲れる!印刷物」

。講師 (株)カワイプロ

副社長 河合 隆司氏

8月26日(金)本部支部長会懇親旅行(19時00分)

於・熱海さくらや旅館 松岡支部長出席

8月29日(月)部長・監査・地区長会(納涼会を兼ね)開催(18時)

於・芝浦「牡丹」

。今後の支部活動について

9月7日(木)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部支部長会報告事項について

・三多摩印刷産業連合会 個人情報保護体制認定制度について

・プライバシーマーク制度指定機関の要請について

・本部「敬老の集い」の参加状況について

。各種委員会報告事項について

。今後の支部行事・事業について

。本部「敬老の集い」について

。京橋支部3回シリーズ「講演会」第1

回開催について

・京橋支部・京青会共催ゴルフ大会について

・「京橋の印刷」115号の発行について

・本部「組合員の集い」の開催のついて

・京橋支部3回シリーズ「講演会」第2

回開催について

・2006 京橋・日本橋支部「合同新年会」開催について

・京橋支部3回シリーズ「講演会」第3

回開催について

・その他

。その他

9月9日(金)東印工組練馬支部20周年記念式典
(17時30分)

於・日カデンツァ光が丘 松岡支部長出席

9月13日(火)第4回ハイテクセンターランチセミ

ナー

於・ハイテクセンター3階308教室

9月20日(火)京橋支部17年度「3回シリーズ講演

会」第1回目開催(18時30分)

於・京華スクエア1階 コミュニティルーム

。テーマ「今後の業態変革のあり方について」

。講師

DOAS代表取締役

津川 寛氏

10月6日(木)本部支部長会開催(15時00分)

於・本部4階会議室 松岡支部長出席

10月11日(火)第5回ハイテクセンターランチセミ

ナー

於・ハイテクセンター2階

10月13日(木)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部支部長会報告事項について

・製版・刷版材料の値上げ問題について

・東京印刷団体連合会の個人情報保護体制認定制度について

・組合員加入増強および共済キャンペーンの推進について

・賦課金システムの改定について

・各種委員会報告事項について

。今後の支部行事・事業について

。その他

。その他

10月25日(火)バンフー竹橋プリンティングセン

ター見学会開催(18:00)

10月29日(土)「京橋支部・京青会 共催ゴルフ大

会」

於・石岡ゴルフ倶楽部ウエストコース

11月2日(木)本部支部長会開催(15時00分)

於・本部4階会議室 松岡支部長出席

11月8日(火)本部「組合員の集い」開催(15時00分)

於・日暮里サニーホール・ホテルラングウッド

11月8日(火)第6回ハイテクセンターランチセミ

ナー

於・ハイテクセンター2階

11月11日(金)部長・監査・地区長会(11時30分)

於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部支部長会報告事項について

。各種委員会報告事項について

。今後の支部行事・事業について

。その他

11月15日(火)本部署理事会開催(15時00分)

於・日本印刷会館2階会議室

松岡支部長他出席

11月17日(木)京橋支部17年度「3回シリーズ講演

会」第2回目「合同開催」(18時00分)(中

央区工団連・区商連・東商工会議所中央支

部他)

於・日本印刷会館2階ホール

テーマ「新たな成長エンジンを育てよう」

「物の見方、考え方を変える 成功する経

営者に 共通する5つのポイント」

講師 MGユースホステル名譽ベアレント

森岡まさ子氏

12月1日(木)第1回京橋支部・次期役員選考委員

会開催(11時00分)

於・ハイテクセンター・ロビー

12月7日(水)京橋支部・特別合同講演会開催(19

時00分)

於・日本印刷会館2階ホール

。テーマ「医者井戸を掘る」中村哲医師

の活動とその近況」

。講師 医師・ベシヤワール会現地代表

PMS(ベシヤワール会医療サービス)

総院長

中村 哲氏

12月8日(木)本部支部長会開催(15時30分)

於・日本印刷会館2階会議室 松岡支部長

出席

12月13日(火)第7回ハイテクセンターランチセミ

ナ
於・ハイテクセンター2階

12月13日(火)「印刷産業における個人情報保護認定制度講習会」第1回(18時00分)
於・日本印刷会館2階会議室

12月21日(水)第2回京橋支部・次期役員選考委員会開催(17時00分)
於・三笠会館本店

12月21日(水)顧問・相談役・参与の会並びに部長・監査・地区長会同時開催

支部顧問・田島 一彌様「平成17年秋の叙勲 旭日双光章受章祝賀会」併行開催(17時30分)
於・三笠会館本店

。本部支部長会報告について
。当面の支部行事・事業について

▽18年

1月11日(水)京橋・日本橋支部「合同新年会」両支部役員打ち合わせ会(11時30分)
於・ハイテクセンターロビー

1月13日(金)中央区工業団体連合会新年初顔合わせ会(18時00分)
於・銀座プロツサム7階 松岡支部長他出席

1月18日(水)中央厚生事業協同組合「新年懇親会」(18時00分)
於・銀座ラフィナート3階 松岡支部長他出席

1月24日(火)第8回ハイテクセンターランチセミナー
於・ハイテクセンター2階

1月24日(火)東京都製本工業組合京橋支部「新年研修会」(18時00分)
於・銀座 Sunmi 高松本店 松岡支部長出席

1月27日(金)2006京橋・日本橋支部「合同新年会」(18時00分)
於・ロイヤルパークホテル2階「春海の間」

。開会(18時00分)
開会の辞 司会 石川 辰夫

念頭挨拶 日本橋支部 副支部長 柳迫 勝治

来賓紹介(18時10分) 京橋支部 支部長 松岡誠一郎

来賓祝辞 中央区長 矢田 美英様

中央区工業団体連合会 会長 水野 雅生様

東京都議会議員 立石 晴康様

関連業界出席者紹介 関連業界代表祝辞 (株)シオザワ 代表取締役社長 塩澤 好久様

。祝賀会 開宴(18時30分) 乾杯 東京印刷工業厚生年金基金 理事長 田島 一彌様

。福引(19時10分) 両支部青年会 中締め(19時55分) 京橋支部 副支部長 西山 昇

。来賓出席者御芳名 中央区長 矢田 美英様

東京都議会議員 立石 晴康様

中央区助役 鐘ヶ江真知恵様

中央区区民部部長 河野 聰様

中央区区民部商工課課長 田中 武様

中央区工業団体連合会会長 水野 雅生様

東京印刷工業厚生年金基金理事長 田島 一彌様

中央厚生事業協同組合理事長 長山 浩様

東京都製本工業組合京橋支部支部長 油矢 博様

東京商工会議所中央支部事務局長 北川 正博様
早稲田大学エクステンションセンター事務局長 岩城 雅信様
2月13日(月)部長・監査・地区長会(11時30分)
於・ハイテクセンター2階ロビー

。本部支部長会報告事項について

・業態変革第二ステージ 7 keys の説明と支部での啓発について

・インキ缶等共同回収システムについて

・賦課金システム改定に向けた諸課題の整備について

。各種委員会報告事項について

。今後の支部行事・事業について

。その他

。その他

2月14日(火)第9回ハイテクセンターランチセミナー

於・ハイテクセンター2階

2月22日(水)田島 一彌氏 叙勲受章記念祝賀会 (18時00分)

於・ホテルオークラ東京 別館2階「オーチャードルーム」松岡支部長他出席

2月23日(木)京橋支部17年度「3回シリーズ講演会」第3回講演会開催 (18時30分)

於・京華スクエア1階京華コミュニティルーム

。テーマ「経営者は社員の鏡でなければならぬ」営業力を高めるコミュニケーション

。講師 元NHKキャスター、NHK文化センター講師

村松真貴子氏

。加入組合員

・入船地区、文修堂印刷(株)東京業所

・入船地区、トスコム

・土井健司殿

・銀座地区、オノデラ印刷

・小野寺正彦殿

・湊地区、(有)三陽製版社

・鈴木勝美殿

・入船地区、(有)ティーズロフト

・津島寿光殿

。転入組合員

・新川地区、(株)東都工芸印刷(旧)港支部

・土屋 秀平殿

。脱退組合員

・入船地区、文集社印刷(株)

・宇留野修一殿

・湊地区、木俣印刷(株)

・木俣 康平殿

・入船地区、(株)ツカダノンブル

・塚田 守殿

・入船地区、(有)齋藤正文堂

・齋藤 喜徳殿

・入船地区、(株)神明

・小島 弘三殿

支部員の異動

・入船地区、今村印刷

金丸 洋一殿

・八丁堀地区、(株)三洋印刷

富原 健治殿

。代表者・社名変更

・銀座地区、(有)山崎屋

(旧)山崎秋四郎殿

(新)山崎 隆三殿

(旧)山崎屋東商印刷

(新)山崎屋

(旧)FAX 03-3541-8012

(新)FAX 03-3543-0873

。代表者変更

・八丁堀地区、シンセイ・リテラス(株)

(旧)相沢 博殿

(新)相沢 純殿

・八丁堀地区、三雄舎印刷(株)

(旧)十文字康雄殿

(新)十文字明雄殿

・新富地区、(株)昇寿堂

(旧)瀬戸 智夫殿

(新)瀬戸 良教殿

・築地地区、山之内印刷(株)

(旧)高橋 俊夫殿

(新)八重樫睦雄殿

。所在地変更

・湊地区、聖文社印刷

10月

10月

(旧)江東区潮見 1-27-2
(新)中央区日本橋浜町 3-34-5

浜町ビル 2F

(新)電 話 03-3249-2532

(新)FAX 03-3249-2534

・新富地区、日本精版印刷

(旧)中央区新富 2-5-5

(新)千代田区岩本町 1-10-5

TMMビル 7F

(新)電 話 03-5835-2711

(新)FAX 03-5835-2072

慶 事

・(株)久栄社 (新川地区) 田島 一彌殿

平成 17 年秋の叙勲 旭日双光章受章

お悔やみ申し上げます

▼銀座地区

(有)山崎屋東商印刷社長ご令聞

山崎 きみ殿

4 月

▼新川地区

(株)七映社長ご令聞

宮下 睦代殿

2 月

▼銀座地区

(有)山崎屋東商印刷社長

山崎秋四郎殿

6 月

▼築地地区

山之内印刷(株)社長

高橋 俊夫殿

2 月

災害時の応急対策支援協力ステッカーが完成しました

前号でお知らせしました「災害時の
応急対策支援協力で警視庁築地警察署
と協定締結」で、フォークリフトに貼
るステッカーが出来上がり、該当各社
に配布いたしました。

近頃、東京に大地震が来るというこ
とで災害に対する関心が高まっていま
す。

京橋支部では平成 9 年 5 月に中央



区との間で支援協定を結んでおります
が、これに続きこの度、京橋支部と製
本組合京橋支部が地元築地警察署に協
力体制をとろうということになったも
のです。

今後とも組合員の皆様にお伝
えして、フォークリフトがある会社
の方々にも啓蒙して行きたいと思いま
す。

編集後記

先ずは、本誌の発行が大変遅れましたこ
とを深くお詫び申し上げます。

景気動向は、業績に上向きの兆候が見ら
れる業種・業界もありますが、印刷業界で
は、官公需における超低価格での入札が破
壊的な値崩れを招いている折、原油高等で
インキや用紙等の資材部門に値上げの動き
があることに加えて個人情報保護法や環境
保全への対応等、中小零細企業の業績回復
はまだまだで、自助努力をはるかに超える
危機的な状況が続いているのが実情ではな
いでしょうか。

東印工組では「原点復帰―業態改革 7 K
e y s」を提唱していますが、それによつ
て業界人のモラルが昂揚することを期待し

たい処です。

昨・今年度に数回実施した「デジタル積
算体験セミナー」での見積演習で、最低と
最高に 4 倍以上の価格差があるという現実
を見るにつけても、「7 Keys」を実践
しながら、「共に学び・互いに協力」して、
自社の健全経営のみならず、業界安定の理
念をしっかりと把握した印刷人(社員)の
育成を図ることも業績回復に繋がる一つの
方策ではないでしょうか。

ともあれ、当支部では組合員の親睦を唱
えて活躍してこられた松岡支部長が任期を
終え、五月の総会で後任の支部長が決まり
ます。

その新支部長を中心に、組合員各位の
叡智を結集し、業界の健全化及び京橋支部
の発展並びに各社の繁栄・安泰を目指しま
しょう。
(生の声)



平成17年11月8日 初めての
試みの東印工組「組合員の集い」
での懇親会



平成17年9月15日 東印工組
「敬老の集い」開催



平成17年12月21日 顧問・相談役・参与の会、部長・監査・地区長会開催
支部顧問 田嶋一彌様「平成17年秋の叙勲 旭日双光章受章祝賀会」を併行開催